

平成 20 年 度

学 生 生 活 調 査 報 告

独立行政法人日本学生支援機構

目 次

平成20年度学生生活調査結果の概要

まえがき	5
1. 学生生活費	
(1) 年間学生生活費	6
(2) 学生生活費の推移	7
(3) 設置者別の学生生活費	9
(4) 居住形態別の学生数の割合	10
(5) 居住形態別の学生生活費	11
(6) 地域別・居住形態別学生生活費	13
(7) 男女別・居住形態別学生生活費	14
(8) 学年別の学生生活費	15
2. 学生の収入の状況	15
3. 家庭からの給付額等	
(1) 家庭からの給付	19
(2) 家庭の年間平均収入	19
(3) 家庭の年間収入別学生生活費に占める家庭からの給付の割合	20
(4) 家庭の収入階層区分別学生数の割合	21
(5) 主たる家計支持者の世帯区分別学生数の割合	21
4. アルバイトの従事状況	
(1) アルバイトの従事状況	22
(2) アルバイト従事時期別学生数の割合	25
(3) アルバイト従事職種別学生数の割合	25
5. 奨学金の受給希望及び受給状況	
(1) 学校種別の奨学金受給希望・受給状況	28
(2) 設置者別の奨学金受給希望・受給状況	29
(3) 家庭の所得階層別の奨学金受給希望・受給状況	30
(4) 奨学金の種類別・設置者別受給状況	30
6. 居住形態別・地域別通学時間	31
7. 週間平均生活時間	32
(参考)	
①表 居住形態別・設置者別の学生生活費	33

平成20年度学生生活調査集計表

I. 大学・短期大学

A-1	居住形態別・収入平均額及び学生生活費の内訳 (大学・昼間部)	36
A-2	〃 (大学・夜間部)	38
A-3	〃 (短期大学・昼間部)	40
A-4	〃 (短期大学・夜間部)	42
B-1	居住形態別・地域別学生生活費 (大学・昼間部)	44
B-2	〃 (大学・夜間部)	44
B-3	〃 (短期大学・昼間部)	46
B-4	〃 (短期大学・夜間部)	46
C-1	居住形態別・地域別学生数 (大学・昼間部)	48
C-2	〃 (大学・夜間部)	48
C-3	〃 (短期大学・昼間部)	50
C-4	〃 (短期大学・夜間部)	50
D-1	学年別年間学費支出平均額 (大学・昼間部)	52
D-2	〃 (大学・夜間部)	52
D-3	〃 (短期大学・昼間部)	53
D-4	〃 (短期大学・夜間部)	53
E-1	学科(専攻)系統別学費支出平均額 (大学・昼間部)	54
E-2	〃 (大学・夜間部)	55
E-3	〃 (短期大学・昼間部)	56
E-4	〃 (短期大学・夜間部)	57
F-1	家庭の年間収入別学生数の割合 (大学・昼間部)	58
F-2	〃 (大学・夜間部)	59
F-3	〃 (短期大学・昼間部)	60
F-4	〃 (短期大学・夜間部)	61
G-1	世帯区分別・家庭の年間収入別学生数の割合 (大学・昼間部)	62
G-2	〃 (大学・夜間部)	63
G-3	〃 (短期大学・昼間部)	64
G-4	〃 (短期大学・夜間部)	65
H-1	家庭からの給付程度別・アルバイト従事者の全学生に対する割合 (大学・昼間部)	66
H-2	〃 (短期大学・昼間部)	66
I-1	家庭からの給付程度別・アルバイト収入使途別学生数の割合 (大学・昼間部)	67
I-2	〃 (短期大学・昼間部)	68
J-1	アルバイト従事者の従事時期別・職種別学生数の割合 (大学・昼間部)	69
J-2	〃 (短期大学・昼間部)	70
K-1	設置者別・家庭の年間収入別奨学金の希望及び受給の状況 (大学・昼間部)	71
K-2	〃 (大学・夜間部)	72
K-3	〃 (短期大学・昼間部)	73
K-4	〃 (短期大学・夜間部)	74
L	設置者別・奨学金の種類別学生数の割合	75
M	居住形態別・地域別通学時間(片道通学時間)	76
N	設置者別週間平均生活時間	76

II. 大学院

A-1	居住形態別・収入平均額及び学生生活費の内訳(修士課程)	78
A-2	〃(博士課程)	80
A-3	〃(専門職学位課程)	82
B-1	居住形態別・地域別学生生活費(修士課程)	84

B-2	〃	(博士課程)	84
B-3	〃	(専門職学位課程)	86
C-1	居住形態別・地域別学生数 (修士課程)		86
C-2	〃	(博士課程)	88
C-3	〃	(専門職学位課程)	88
D-1	学年別年間学費支出平均額 (修士課程)		90
D-2	〃	(博士課程)	90
D-3	〃	(専門職学位課程)	90
E-1	学科(専攻)系統別学費支出平均額 (修士課程)		91
E-2	〃	(博士課程)	92
E-3	〃	(専門職学位課程)	93
F-1	家庭の年間収入別学生数の割合 (修士課程)		94
F-2	〃	(博士課程)	95
F-3	〃	(専門職学位課程)	96
G-1	世帯区分別・家庭の年間収入別学生数の割合 (修士課程)		97
G-2	〃	(博士課程)	98
G-3	〃	(専門職学位課程)	99
H-1	家庭からの給付程度別・アルバイト従事者の全学生に対する割合 (修士課程)		100
H-2	〃	(博士課程)	101
H-3	〃	(専門職学位課程)	102
I-1	家庭からの給付程度別・アルバイト収入使途別学生数の割合 (修士課程)		103
I-2	〃	(博士課程)	104
I-3	〃	(専門職学位課程)	105
J-1	アルバイト従事者の従事時期別・職種別学生数の割合 (修士課程)		106
J-2	〃	(博士課程)	107
J-3	〃	(専門職学位課程)	108
K-1	設置者別・家庭の年間収入別奨学金の希望及び受給の状況 (修士課程)		109
K-2	〃	(博士課程)	110
K-3	〃	(専門職学位課程)	111
L	設置者別・奨学金の種類別学生数の割合		112
M	居住形態別・地域別通学時間 (片道通学時間)		113

参考資料

資料1	平成20年度学生生活調査実施要領	114
資料2	調査票の様式及び調査項目の説明	118
資料3	過去10年間の学生生活費－学生生活調査結果から－	
(1)	大学昼間部	124
(2)	大学院	131
資料4	主な経費等の推移の図・グラフ (平成2年度調査以降)	
(1)	学生生活費及び収入額内訳の推移	
①	大学昼間部	140
②	大学院修士課程	141
③	大学院博士課程	142
(2)	家庭からの給付程度別アルバイト従事状況の推移	
①	大学昼間部	143
②	大学院修士課程	144
③	大学院博士課程	145
(3)	奨学金受給状況の推移	146